

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
2【かかわる】	<p>⑬【地域づくり】 郷土の美しい自然、伝統行事、郷土芸能、温かい人とのつながりのある社会、安全なまちを願い、地域づくりに関わる。</p>	課外
<p><b>【題材】</b> 陸前高田市氷上共鳴会（創作太鼓グループ）への研修会 陸前高田市内の視察</p> <p><b>【対象】</b> 北梅太鼓メンバー26名 生徒会執行部15名</p> <p><b>【実践の概要・詳細】</b></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; margin: 10px 0;"> <p><b>当日の日程（11月23日）</b>                      7：00 学校出発                      9：00 小友地区コミュニティセンター着                      9：10 開会行事  <b>【陸前高田市視察研修】</b>                      9：30 出発                      9：45 箱根山展望台着                      10：05 箱根山展望台発                      10：20 旧道の駅着                      11：20 旧道の駅発                      11：30 旧気仙中学校着                      12：00 旧気仙中学校発                      12：05 奇跡の一本松入口着                      12：45 奇跡の一本松入口発                      13：00 陸前高田市役所着                      ～昼食・休憩～                      13：45 研修のまとめ</p> <p><b>【氷上共鳴会との太鼓交流会】</b>                      9：30～12：00 交流練習                      ～昼食・休憩～                      13：00～15：00 交流練習</p> <p>15：20 出発                      17：50 学校着                      18：00 解散</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【写真】</b> 旧道の駅で震災直後の様子について説明を聞く</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>		

## 【活動の様子について】

### 【陸前高田視察研修班】

- ・ 陸前高田市役所都市計画課の永山さんに現地ガイドをお願いし、各見学地を訪問の都度、丁寧に説明をしていただいた。
- ・ 視察終了後、生徒たちはそれぞれが感じたことを感想にまとめ、帰校後、全校生徒へ向けた報告会の準備をした。

### 【北梅太鼓研修】

- ・ 小友地区コミュニティセンターにおいて、昼食・休憩を挟んで約5時間、太鼓を打ち続けた。
- ・ 新しくメンバーに加わった1年生も含め、メンバー全員が集中して練習に臨んだ。

### 【生徒の感想】

震災で多くのものを失った陸前高田市も復興に向けて少しずつ前に歩み始めているのだということを実感しました。ただ、まだまだ途中なので、自分たちもそれを伝えていくこと、そして語り部の方が話してくれた「忘れない」ことが大切だと思いました。陸前高田市では道路整備、街づくりに関わる人々だけではなく、被害を受け、そこに住んでいる一般の方々も前を向いて生きていくことが大切だという意識の中で強い気持ちをもって生活していることがわかりました。今後、厨中でも自分たち生徒会執行部が今後実行しようとしている活動計画を理解してもらい、自らが率先して行動していくことが大切だと思いました。また、先々の行動を見据えた活動をしていくことも必要だと思いました。

### 【まとめ】

- ・ 実際に、現在の陸前高田市を自分の目で見ることで、生徒は震災によって被害を受けた地域の現状を目の当たりにし、次第に真剣な眼差しで説明を聞く様子が伺えた。
- ・ 以前の街並みを取り戻すまでにはまだまだ相当な時間がかかることを理解した上で、内陸に住む我々が復興に向けて何をすべきかを考える、またはそれを全校生徒に報告することで被災地域に暮らす方々の思いを理解し、共感しようとする姿勢を養うことができた。
- ・ 以前から指導していただいている氷上共鳴会の皆さんによる太鼓の演奏を通じて復興を目指す情熱を改めて感じることで、厨中復興のシンボルとして立ち上げた北梅太鼓を自分たちの力で更によりよい活動にしていこうとする態度を養うことができた。

